

## 中国語 (Chinese)

### 中国語入門 (Introductory Chinese)

(医・歯・薬((医・歯・薬)1年))

佐伯 雅宣・非常勤講師/全学共通教育センター

1単位 前期 月 9・10

(平成19年度以前の授業科目:『中国語入門』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『中国語(1)』)

**【授業の目的】**「普通話」と呼ばれる現代標準中国語を学ぶことを目的とします。現在、世界の約5分の1の人々が中国語を使用しています。中国語には多くの方言がありますが、「普通話」は中国国内のみならず世界各地の華人社会の共通語であり、国連の公用語のひとつともなっています。国際的舞台で大変役立つ言語です。

**【授業の概要】**中国語で使われる文字は漢字ですが、その漢字の読みを表すものは「ピンイン」と呼ばれ、ローマ字で表記されます。また、その特異なイントネーションは「声調」と呼ばれ、「四声」という4種類の音の高さで表わされます。この「ピンイン」と「声調」とを習得することが、中国語(1)の第一の目標です。ピンインと声調は繰り返し練習し、体で覚えましょう。発音や基本文型を学び、語彙を増やしていくことで、簡単な日常会話ができるようになります。この授業は、上記の目標を達成するために、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

**【キーワード】** [キーワード]

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】** 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

**【授業の計画】**

1. ガイダンス
2. 発音の基礎 1
3. 発音の基礎 2
4. 1 課
5. 1 課 (続)・2 課
6. 2 課 (続)
7. 3 課
8. 3 課 (続)
9. 中間試験
10. 4 課
11. 4 課 (続)・5 課
12. 5 課 (続)

13. 6 課

14. 6 課 (続)・復習

15. 期末試験

16. 総括授業

**【教科書】**

- ◇ 山田真一『医療系学生のための初級中国語』(白帝社, 2009), 2625 円.
- ◇ 辞書については授業で指示する(必ず購入すること).

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 教員二名がそれぞれ別個に評価し、合算して最終的な評価を決定します。評価方法: 平常点約 15%, 中間試験約 35%, 及び期末試験約 50%を合計して評価します。

**【再試験の有無】** 有

**【受講へのメッセージ】** 欠席・遅刻はしないこと(特に第一回目はガイダンスなので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220952>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 佐伯 .

**【備考】** 火 9-10 施先生とペア

# Chinese

## Introductory Chinese

(医・歯・薬 ((医・歯・薬)1年))

Masanori Saeki / PART-TIME LECTURER / CENTER FOR GENERAL EDUCATION

1 unit 前期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『中国語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『中国語 (1)』)

**Target** 「普通話」と呼ばれる現代標準中国語を学ぶことを目的とします。現在、世界の約 5 分の 1 の人々が中国語を使用しています。中国語には多くの方言がありますが、「普通話」は中国国内のみならず世界各地の華人社会の共通語であり、国連の公用語のひとつともなっています。国際的舞台で大変役立つ言語です。

**Outline** 中国語で使われる文字は漢字ですが、その漢字の読みを表すものは「ピンイン」と呼ばれ、ローマ字で表記されます。また、その特異なイントネーションは「声調」と呼ばれ、「四声」という 4 種類の音の高さで表わされます。この「ピンイン」と「声調」とを習得することが、中国語 (1) の第一の目標です。ピンインと声調は繰り返し練習し、体で覚えましょう。発音や基本文型を学び、語彙を増やしていくことで、簡単な日常会話ができるようになります。この授業は、上記の目標を達成するために、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

**Keyword** [キーワード]

**Fundamental Lecture** [先行科目]

**Relational Lecture** [関連科目]

**Goal** 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

**Schedule**

1. ガイダンス
2. 発音の基礎 1
3. 発音の基礎 2
4. 1 課
5. 1 課 (続)・2 課
6. 2 課 (続)
7. 3 課
8. 3 課 (続)
9. 中間試験
10. 4 課
11. 4 課 (続)・5 課
12. 5 課 (続)

13. 6 課

14. 6 課 (続)・復習

15. 期末試験

16. 総括授業

**Textbook**

- ◇ 山田真一 『医療系学生のための初級中国語』(白帝社, 2009), 2625 円。
- ◇ 辞書については授業で指示する (必ず購入すること)。

**Reference** [参考資料]

**Evaluation Criteria** 教員二名がそれぞれ別個に評価し、合算して最終的な評価を決定します。評価方法: 平常点約 15%, 中間試験約 35%, 及び期末試験約 50%を合計して評価します。

**Re-evaluation** 有

**Message** 欠席・遅刻はしないこと (特に第一回目はガイダンスなので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

**Contents** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220952>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Saeki .

**Note** 火 9-10 施先生とペア